

別紙1 システム機能要件仕様書

重要度凡例

重要度	位置づけ
◎	業務を行う上で、必須である機能。ないと、業務の遂行そのものが不可能。
○	業務を行う上で、ないと業務効率が著しく低下する機能。
空欄	業務を行う上で、あれば効率性の向上が期待できる機能。

別紙1 システム機能要件仕様書

1 共通機能

No.	分類	機能要件	重要度	対応可否 ○/△/×	備考 カスタマイズの場合は費用を記入 特記事項がある場合は記入
1	認証機能	ID、パスワードによる認証機能を実装していること。	◎		
2		認証情報により利用可能な業務・機能を制御できること。	◎		
3		IDは直接入力式、ドロップダウンリスト選択式のどちらかが選択できること。			
4		次回システム起動時、前回選択したIDを初期値として保持すること。	○		
5		対象者の操作権限は、部署単位などにより一括管理ができること。	○		
6	画面構成・表示機能	業務システムの作業ウィンドウは、複数起動することができること。	○		
7		画面の解像度によらず、全画面表示が可能なこと。			
8		利用者を指定した場合、そのまま利用者を引きついで業務処理が可能なこと。	◎		
9		業務を固定したまま、次の利用者の処理が可能なこと。	◎		
10	対象者の検索	フリガナ、利用者番号、生年月日、電話番号で検索できること。	◎		
11		フリガナ検索については、先頭一致もしくは部分一致が選択可能であること。	○		
12		フリガナ検索については、大文字小文字の区別なく（ツ⇔ッ、ヨ⇔ョ等）該当とすること。	○		
13	操作性の向上	日付入力は、キーボードのみではなく、カレンダーからの入力もできること。	○		
14		保存や印刷、終了などにファンクションキーを割り当て、簡単な操作が可能なこと。	○		
15		画面情報の表示切替え（他の利用者の情報、他の業務画面、同一利用者の履歴情報の切替え等）は簡単な手順で操作が可能であること。（おおむね2手順以内）	○		
16		カナ氏名などカタカナの入力が必要な部分には、漢字名称をいれたときに自動入力されるサポート機能があること。	○		
17		画面のハードコピー印刷は簡単な手順で行えること。	○		
18		利用者基本情報の入力や相談記録の入力画面等が複数起動でき、タスクバーで切り替えて入力できること。	○		
19	セキュリティ機能	個人情報を含む画面へのアクセスは、アクセスログを採取すること。 （いつ、どの端末で、だれが、だれの情報にアクセスしたか）	◎		
20		アクセスログは、CSV形式で出力できること。	◎		
21		アクセスログは、データベースに格納され、改ざんを防止する措置が取られていること。	◎		
22		アクセスログの参照は、システム毎、担当者毎、業務ごとなど簡単に絞込して参照する事が可能なこと。	○		

別紙1 システム機能要件仕様書

2 登録管理・照会機能

No.	分類	機能要件	重要度	対応可否 ○/△/×	備考 カスタマイズの場合は費用を記入 特記事項がある場合は記入
1	相談受付管理	利用者の相談に関する新規、継続区分を登録できること。	◎		
2		利用者の世帯情報を登録できること。	◎		
3		利用者の家族構成図を業務システム内で作成し、登録できること。	◎		
4		利用者の相談内容、関係機関に関する情報を登録できること。	◎		
5		利用者の相談歴、転入出歴が登録できること。	◎		
6		行政報告に必要な、相談経路が登録できること。また、その再掲区分が登録できること。	◎		
7		行政報告に必要な、相談種別が登録できること。また、その再掲区分が登録できること。	◎		
8		行政報告に必要な、対応状況が登録できること。	◎		
9		行政報告に必要な、養護相談の理由が登録できること。	◎		
10		上記養護相談の理由が虐待である場合、虐待の相談種別、虐待の相談経路、主な虐待者、虐待防止法関係、親権関係が登録できること。	◎		
11		母子保健情報として、健診の状況、予防接種、担当保健師、その他テキスト情報の登録が可能であること。	◎		
12		経済状況情報として、生活保護受給有無、非課税世帯該当有無、就学援助の情報が登録できること。	◎		
13		手当関連情報として、児童手当受給有無、児童扶養手当受給有無、特別児童扶養手当受給有無が登録できること。	◎		
14		備考情報として、同一世帯の障害者情報、その他のテキスト情報の登録が可能であること。	◎		
15		入力された情報をもとに、相談受付票が印刷可能であること。	◎		
16		利用者の台帳情報を住基CSVデータ連携により登録できること。 I/Fは別途調整。	◎		
17		前述の住基CSVデータの連携については、バッチスケジュール登録などにより自動処理する機能を有すること。	○		
18	ケース進行管理	相談受付に対して、その後のケース進行管理情報が履歴で登録可能であること。	◎		
19		ケース進行管理票1情報として、サービス等利用状況、ケース経過記録がテキスト入力登録できること。	◎		
20		ケース進行管理票2情報として、心配していること、うまくいっていること、今後の支援方針がテキスト入力登録できること。	◎		
21		ケース進行管理情報としての家族構成・家族状況が登録できること。ジェノグラムについては、相談受付のデータからコピーが可能であること。	◎		
22		入力された情報をもとに、ケース進行管理票が印刷可能であること。	◎		
23	支援経過記録管理	対象者ごとに、時系列に管理できる支援経過記録が入力、登録できること。	◎		
24		支援経過記録として、記録日時、記録者、記録内容を登録できること。	◎		
25		支援経過記録として、帳票が印刷可能であること。その際、出力対象となる記録を年月日で範囲指定できること。	◎		
26		支援経過記録の記録内容を、文字列検索できること。	○		
27		支援経過記録ごとに、印刷対象とするチェック登録が可能であること。チェックが外れた支援経過記録は、印刷対象とならないこと。	○		
28		支援経過記録の時系列は、降順昇順の切り替えが可能であること。	○		

別紙1 システム機能要件仕様書

3 その他機能

No.	分類	機能要件	重要度	対応可否 ○/△/×	備考 カスタマイズの場合は費用を記入 特記事項がある場合は記入
1	EUC機能	年度及び年月の範囲指定ができ、その範囲に該当する相談受付記録をCSVファイルとして出力可能であること。また、出力先は任意に指定できること。	◎		
2	報告書出力機能	厚生労働省報告例における、児童相談所経路別児童受付(第43)が出力可能であること。	◎		
3		厚生労働省報告例における、児童相談所経路別児童受付(第44)が出力可能であること。	◎		
4		厚生労働省報告例における、児童相談所経路別児童受付(第45)が出力可能であること。	◎		
5		厚生労働省報告例における、児童相談所における養護相談の理由別対応件数(第49の2)が出力可能であること。	◎		
6		帳票プレビュー機能	出力対象となる印刷帳票は、すべてプレビューが可能であること。	◎	
7		プレビュー画面より、PDFファイルへの変換機能を有すること。	○		
8		プレビュー画面より、CSVファイルへのエクスポート機能を有すること。	○		